

めばえ通信

通巻289号
平成29年4月28日
発行/こども発達センターめばえ

4月2日「世界自閉症啓発デー」

今年も子ども達が植えたチューリップが赤や桃色に色づきました。あたたかな春の4月6日にめばえの25回目の入園式、新しい友達16人が加わり41人が顔をそろえました。また4月7日には、みなみめばえが6回目の入園式を迎え、14人が加わり24人で29年度をスタートしました。

さて皆さんはお気づきでしたか？めばえ・みなみめばえの園児送迎バスや公用車の後部に、「Autism Awareness(訳：自閉症の認知度)」の色鮮やかなステッカーが貼られています。

平成19年カタル国が提案した「4月2日を世界自閉症啓発デーに定める決議」が決まった翌年から賛同した国々において、社会全体が自閉症に対する理解が進むような取組を積極的に行うように求められています。

日本においても、以下の文部科学大臣のメッセージが発信されました。

文部科学省では、発達障害を含め、障害のある子供一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な教育指針を行うことができるよう、関係機関が連携した特別支援教育の体制整備等の推進に努めているところです。

本年度は、発達障害を含め、障害のある子供の自立と社会参加を目指し、就学前から卒業後にかけて切れ目のない支援が行われるよう、教育、福祉、保健、医療、労働等の関係部局と連携した体制設備に支援を行う施策を新規に講じました。

また、障害のある方々が、学校においてはもちろん、就学前や卒業後も含め、その一生を通じて自らの可能性を追求できる環境を整え、地域の一員として豊かな人生を送ることができるようにするため、特別支援教育の生涯学習化を進めています。…略

現在は、子どもを取り巻く社会環境の変化に伴い、ご近所付き合いや子ども同士が公園で遊ぶ姿も少しずつ減ってきているように感じます。人との付き合いのなかで生まれる理解を目指し、付き合い方を日本人の昔から大事にされてきた「おもいやり」に返り、地域に住む全ての子ども達が住みやすい環境をつくるために、私達ができる取り組みの一步を皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

出会いのなかで



新年度がはじまりました。ちょっととまどいつつも、おうちの方に手をひいてもらってクラスへ向かう新入園のお友達の背中には、その小さな体に比べてちょっぴり大きな真新しいリュックが揺れています。

実は、目には見えないのですが、人は生まれた時からそれぞれが大切なリュックを背負っているのかもしれないと思うことがあります。そのリュックは全部違います。ハンディの違い、家庭環境の違い等が多様化した今の社会では、本当にさまざまな荷物を入れたリュックを、子どもや保護者の方私達みんなが背負っているのかもしれない…。

歩みの中で、ときにそのリュックの重さに耐えきれず投げ出してしまいたくなるような気持ちになることがあるかもしれません。大切なそのリュックを抱え続けられる子や保護者の方であってほしいと考えた時に、めばえとしてどのような支援をさせていただくことができるのでしょうか。

<Aちゃんのこと>

それを考えた時に思い出すAちゃんというお子さんがいます。

めばえ・みなみめばえでは、「毎日通園」「親子通園」「並行通園」のほかにも「訪問療育」という形の療育を行っています。医療的ケアや子どもさんの状態等を考え、めばえに通うのではなく、お家に療育スタッフが出向き、遊びを一緒に楽しんだり保護者の方から最近の状況を伺ったりする取り組みです。昨年度は6名のお子さんのところへ定期的に訪問しました。

Aちゃんは、面白いことが好きな5歳の女の子。身体の動くところを最大限使って意思疎通します。目と指先と少しの言葉です。ピコ太郎の「PPAP」が大好きで口ずさみます。周りの人が聞いて笑ってくれるのが楽しいからです。

絵本を見ることも好きです。スマホで絵本をじっくりと見ます。お母さんに「お父さんとお父さんの持つてるスマホとどっちが好き？」って聞かれると、つい「スマホ」って応えてしまった彼女です。とはいっても本当はスマホよりもお父さんのことが好きだとみんなは知っています。サービス精神がある女の子なのです。

お母さんはお散歩に連れて行ってくれます。近所のおじいちゃんたちと猫が待っていてくれるからお散歩がとても好きなAちゃんです。おじいちゃんたちのアイドルです。そして、優しく面白いお兄ちゃんのこと大好きなのです。お兄ちゃんはお部屋を片付けないから「おかたづけ！」と注意してあげます。お母さんに叱られないように。

そんな彼女と療育スタッフはサイコロゲームや絵の具、布の染物等の活動を用意してAちゃんと遊びました。ある時、もうじき小学校へとあがる彼女がどのくらいのことを理解しているのかということをお家の方が把握し、小学校にも伝えてもらうために発達検査をすることになりました。私は療育スタッフとともにお家にうかがい、彼女用に改造した検査道具を用いてAちゃんと関わりました。しばらくして「疲れた？もうやめますか？」と聞くと「やめない。も

っとやる」と視線で応えてがんばりました。最後には「あんとー（ありがとう）」と言ってくれました。

Aちゃんから感じた気持ちは、「私にもできるよ。」「自分を試したいよ。」「挑戦したいよ」という前向きな気持ちでした。彼女は、自分の考えをきちんと持ち、自分らしく表現し、そしてチャレンジする力という人として必要な力を身に付けていました。自分のリュックをきちんと背負っているということだと思います。

＜並行通園に通われていた保護者の方の言葉＞

そして、保護者の方にどのような支援をさせてもらえたらいいのかなと思った時に思い出すのが、並行通園に通われていた保護者の方々の言葉です。

「子どものことでは、周りの言葉にとっても傷つき、生きることがつらくなるほど落ち込むことがありましたが、めばえで気持ちを受け入れてもらいそれをパワーに変えていく事が出来ました。子ども達と笑顔で過ごしてくれる人がこの世の中にいるのはとても励まされます。大きいことはできなくても小さなことをこつこつとこの地域でできるような大人になっていってくれたらと思います。私達親子を受け入れて下さりありがとうございました。」

「暴れて迷惑をかけてしまいましたが、その中でも子どもの行動をみてくれていいところを見つけてくれて、できなさに落ち込みそうになっても光を見つけてもらえたように思います。なので子育てのゆとりがうまれ『この子はこの子でいいんだ』と思えて一日一日親子で生きていくことができました。親にとって駆け込み寺でした。」

この保護者の方の言葉からは、思うようにならない我が子の様子に一喜一憂し、それでも投げ出さず、少しずつ成長していく我が子と共に歩もうと前へ向いている保護者の方の気持ちが痛いほど伝わってきました。



誰もが自分のリュックを背負っているため、他の人が背負っているリュックを交換したり、かわりに背負ってあげたりすることはできません。

しかし、出会いの中でお互いが背負っているリュックを投げ出さずに持ち続ける勇気や元気が生まれてくるようなひと時はとても大切なのだと思います。Aちゃんと彼女のお母さんにとってはこの訪問療育のひと時が、並行通園に通われていた保護者の方々にとっては並行通園の担当職員とお話をするひと時が、そのリュックを背負い持ち続けられる元気が湧く時間になっていたのかもしれませんが。

今年のめばえ・みなみめばえもそのような支援を提供できる場でありたいと思います。

一年間よろしく願いいたします。

こども発達センターめばえ
発達相談員 村松優子



5月の予定

5月		バス	心理
1	月		
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	新入園児バス開始	
9	火		
10	水		
11	木	保育参加日 (13時降園) 「保護者会総会」	×
12	金		
13	土		
14	日		
15	月	個別面談① (~6月2日)	
16	火		
17	水		
18	木	13時降園	○
19	金		
20	土	クリーン活動①	
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木	保育参加日(13時降園) 「誕生会」「クラス別懇談」	×
26	金		
27	土	おやじの会	
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

お知らせ

☆15日(月)~6/2日(金)

第1回個別面談(事業内相談支援加算適用)

お子さんの姿や前期の目標について、保護者の方と一緒に確認します。「どれみファイル」の確認もしますので御持参ください。日程は後日お伝えします。

☆20日(土)

保護者・職員クリーン活動

クリーン活動に御協力御願ひ致します。詳細は別紙を御確認下さい。

☆25日(木) クラス懇談 全クラス

クラス懇談の日は分離をし、クラス担任から日課の流れや活動のねらい等の話をします。

☆27日(土) おやじの会

詳細は保護者会から配布された別紙を御覧ください。たくさんのお父さんの御参加をお待ちしています。

☆心理が各クラスに順番に入ります

(特別支援加算適用)

生活や活動場面、給食の時間を一緒に過ごしながら、お子さんの様子を見させていただきます。

バス停変更のお知らせ

徳育保健センター→生涯学習センター

8日 朝のみ

10日 朝・帰りのみ

30日 帰りのみ

6月の予定

6日(火) 小児科健診

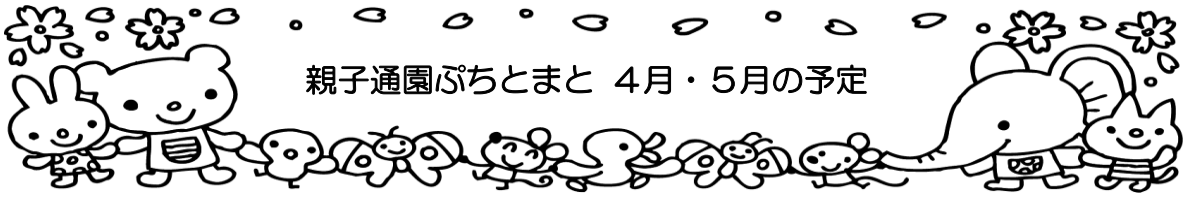
8日(木) 保育参加日 「誕生会」

15日(木) 保育参加日 「運動会総練習」

18日(日) 親子運動会

19日(月) 代休

27日(火) プール開き



春の暖かな日差しの中、桜やたんぽぽなど花々が芽吹き花開き始め、お散歩も心地よい季節となりましたね。

親子通園では、お子さんとお母さんが“一緒に参加し楽しむ”ことを大切にしています。保護者の方と一緒にいけるからこそ楽しいと思えている活動を考えていきたいと思えます。

お子さんの姿を一緒に確認できるからこそ安心できることもあると思いますので、成長を共に感じていきましょう。一年間よろしくお願い致します。

月曜日グループ	
4月24日	紙風あそび
5月1日	園庭あそび
5月8日	自由遊び(座談会)
5月15日	サーキット
5月22日	ボールあそび
5月29日	お散歩

火曜日グループ	
4月25日	自由遊び(座談会)
5月2日	紙風あそび
5月9日	園庭あそび
5月16日	ボールあそび
5月23日	サーキット
5月30日	揺れあそび

水曜日グループ	
4月26日	紙風あそび
5月10日	自由遊び(座談会)
5月17日	ボールあそび
5月24日	園庭あそび
5月31日	揺れあそび

金曜日グループ	
4月28日	自由遊び(座談会)
5月12日	紙風あそび
5月19日	園庭あそび
5月26日	サーキット

○ 個別面談 :

6月5日(月曜日)～6月16日(金曜日)

対象児：全員が対象となります。

*面談は保護者のみで行います。

内 容：お子さんの様子や目標について共通認識ができるように確認します。

*時間等の詳細につきましては、後日、別紙にてお知らせします。

*個別面談期間の療育はお休みとなります。



並行通園とうもろこし

4月・5月の予定



月曜日 ぱんだグループ	
4月24日	小麦粉ねんど/サーキット
5月1日	キラキラ風船/サーキット
5月8日	絵の具(はじき絵) /サーキット *座談会
5月15日	制作(ペットボトル) /サーキット
5月22日	クッキング/サーキット
5月29日	新聞紙あそび/サーキット

火曜日 ぱんだグループ	
4月25日	制作(こいのぼり)/サーキット
5月2日	小麦粉ねんど/サーキット
5月9日	ボールあそび/サーキット *座談会
5月16日	絵の具(ビー玉)/サーキット
5月23日	新聞紙あそび/サーキット
5月30日	制作(消防車)/サーキット

水曜日 ぱんだグループ	
4月26日	サーキット/制作(こいのぼり)
5月10日	サーキット/小麦粉ねんど
5月17日	サーキット/新聞紙あそび *座談会
5月24日	サーキット/クッキング
5月31日	サーキット/絵の具(ビー玉)

金曜日 ぱんだグループ	
4月28日	制作(こいのぼり)/サーキット
5月12日	小麦粉ねんど/サーキット *座談会
5月19日	ボール遊び/サーキット
5月26日	絵の具(ビー玉)/サーキット

金曜日 うさぎグループ	
4月28日	サーキット/制作(こいのぼり)
5月12日	サーキット/小麦粉ねんど *座談会
5月19日	サーキット/絵の具(ビー玉)
5月26日	サーキット/ボール遊び

新しい1年かはじまりましたね。ひとつお兄ちゃん、お姉ちゃんとなりドキドキ、ワクワクしながら4月を迎えられたのではないのでしょうか？ちょっとした環境の違いのなかで、疲れて帰ってくることもあると思います。おうちのホッとできる場で明日に向けてのパワーを溜められてるといいですね。並行通園では、「わかった」「できた」と一人ひとりが感じられるような活動を通して、お子さんが手ごたえを感じ、自信に繋がるような時間を提供し保護者さんと一緒に子ども達の成長を感じていきたいと思ひます。

【全体の予定】

○初 回：契約(新規の方のみ)及び並行通園に関する簡単な説明

○5月座談会：ぱんだ(月曜日)8日、(火曜日)9日、(水曜日)17日、(金曜日)12日
うさぎ(水曜日)17日、(金曜日)12日

座談会テーマ『自己紹介、活動のねらい、どれみファイルの説明』

○持ち物：印鑑・どれみファイル(新規の方は、療育がスタートしてからお渡しします。)

*並行通園を体調やご都合でお休みをする時は、必ず連絡をお願いします。

めばえ日記



☆新入園児の慣らし保育が終わりました☆

4月6日に新入園児16名を迎えての入園式が行われました。そして新入園児は一週間の慣らし保育を経験しました。最初は初めての場所や友達、職員に不安な表情も見られましたが、大好きなお父さん、お母さんを支えに少しずつ慣れ、好きなおもちゃや活動に少しずつ笑顔も見られるようになってきました。17日からは単独通園が始まっていますが、それぞれ子ども達のペースでめばえに慣れていっています。これからめばえで楽しい経験をたくさん積んで、大好きな場所になっていって欲しいと思います。

☆歯を大切にしましょう☆

4月13日に歯科検診とフッ素塗布を行いました。お子さんの健康のためにも、これからも毎日の食後の歯磨きを習慣にして、虫歯予防に心掛けていきましょう。

☆家庭訪問ありがとうございました☆

4月21日より、家庭訪問を行いました。クラス職員が各家庭に訪問し、御家庭での子ども達の様子を教えてくださいました。御家庭での過ごし方や好きなあそびを参考にしながら、めばえでの安心できる生活に繋げていきたいと思っております。お忙しい中での御協力、ありがとうございました。

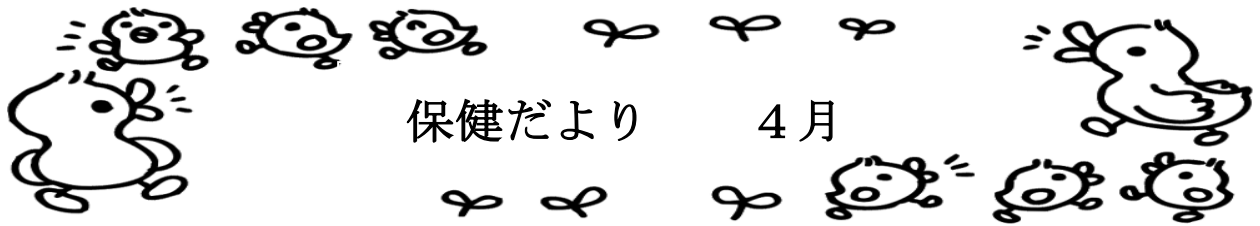


《5月のおもちゃ図書館》

掛川キューピーおもちゃ図書館
総合福祉センター3Fで開催
連絡先：0537-22-1309
5月21日（日）
10:00～15:00

菊川おもちゃ図書館あそぼ
プラザけやきで開催
連絡先：0537-37-1135
5月13日（土）
10:00～11:30 13:30～16:00

こども発達センターめばえ
〒436-0016 静岡県掛川市板沢 1941-35
TEL) 0537-23-2312 (毎日通園) 0537-61-7090 (親子通園・並行通園)
FAX) 0537-23-0008
E-MAIL) htc.kodomo40@globe.ocn.ne.jp



心地良い春風と暖かい日差しにつつまれ新学期がスタートしました。4月は季節の変わり目で、日中は暖かく汗ばむくらいの陽気ですが、朝晩はまだ寒く、気温差が大きいいため体調を崩しやすい時期です。普段より早めに寝るようにしたり、ゆっくり過ごしたりするよう心掛けましょう。



ぐっすり眠ろう

☆睡眠が脳と身体を作って育てる！

脳は眠っている間にその日に体験したことや学んだことを整理し、学習に必要な情報網を作ります。また、成長に必要な成長ホルモンがたくさん出ます。

☆脳の働きを守る

眠ることで脳の体内時計が正確に働きます。しかし寝るのが遅かったり、タブレットやスマホ等の光を浴びていると体内時計がおかしくなってしまう、ボーッとすることが多くなります。

☆睡眠不足をなくそう

睡眠不足は脳の発達にとって大敵です。安定した気持ちで1日過ごすためには、十分な睡眠が必要です。でも、分かっているけど・・・なかなか・・・というのが現在の生活スタイルかもしれません。そこで睡眠と同じくらい大事なのが生活リズムです。寝る時刻、起きる時刻を一定にすることで体の調子が整います。

良い生活習慣はこどもに贈る最高のプレゼントです



4月は新年度の始まりの月です。この時期に生活を振り返ってみましょう！

<p>いちねんかん 1年間の けんこう チェック</p>	<p><input type="checkbox"/> はやねはちやおき できました</p>	<p><input type="checkbox"/> げんごう 元気にからだを うごかした</p>	<p><input type="checkbox"/> ぞうじ 外から帰ったら 手洗いうがいをした</p>
<p><input type="checkbox"/> のくちやい すききらいなく ごはんを食べた</p>	<p><input type="checkbox"/> は 歯みがきを さっさとした</p>	<p><input type="checkbox"/> べんご うんちは毎日 出た</p>	<p><input type="checkbox"/> べんご 毎日が楽しかった</p>